

# はやま通信

《学校だより NO. 14》  
2026年2月27日発行  
栗東市立葉山小学校  
児童数 366名(2/27現在)

教育目標 はっきり話し、しっかり学ぶ 葉山っ子 やさしさあふれる 葉山っ子 まいにち元気な 葉山っ子  
重点目標 学ぶ楽しさを実感し、自分や仲間を認め、ともに伸びようとする子の育成  
～「できた・わかった」を自信にねばり強くやりきる はやまっ子～

## 時間や回数を重ねることの大切さ ～努力した分の成果～

校長 松濱 秀幸

校庭の木々に春を感じる季節となりました。いよいよ3月、1年間のまとめの時期になります。この1年、子どもたちに伝え続けてきたことは「自分のいいところを見つけよう」そして、もう1つは「最後までねばり強く取り組もう」ということです。本校の重点目標も

### ～「できた・わかった」を自信にねばり強くやりきる はやまっ子～

となっています。子どもたち一人ひとりいろんな差があります。それは、学習でも運動でも同じです。例えば何かをしようとする時、人によって次のような差を感じることもあるかもしれません。

- ①すぐ気づく人、できるようになる人
- ②少しおくれて気づく人、できるようになる人
- ③うんと遅れて気づく人、やっとできるようになる人

上記の3つであれば①がいいかなと思いますが…。そんな人を見たらうらやましくなるし、懂れます。もしも、③のような状況だと自信がなくなり、落ち込んでしまうかもしれません。でも、本当にそうでしょうか？③の「遅れて気づく」「やっとできるようになる」ということは、それだけの時間、考え続けてきた、あきらめずにねばり強く練習を続けてきたということです。子どもたちは、このような経験によって努力を続けることの大切さを知ります。少々のことではめげない、しなやかさ・ねばり強さを身につけていきます。時には時間や回数を重ねることの大切さを知り、ねばり強くがんばる子どもたちに育ててほしいと思います。

## 予防歯科推進 「2+2+2+2法」について

栗東市では「第3次健康リっとう21」の取組の中で予防歯科の推進に力をいれています。本校でも給食の時間に「歯みがきソング」を流し、予防歯科の動画視聴も進めていきたいと思っています。

世界最先端のスウェーデン発のむし歯予防

歯みがきの合言葉は **2+2+2+2 法**

市の健康増進計画である「第3次健康リっとう21」の歯・口腔の健康分野では、みんなが取り組むこととして「フッ化物入りの歯みがき剤等を上手に利用します」と掲載しています。そこで、学校歯科保健においてもフッ化物配合歯みがき剤の効果的な利用方法である、「2+2+2+2法」に取り組んでいただきたいと思います。

世界最先端スウェーデン発のむし歯予防 **2+2+2+2 法**

6歳以上は ・1,450ppmF 「高濃度フッ素」のもの ・毛先に <b>2cm</b> たっぷり使用	フッ化物入り歯みがき剤を <b>2cm</b> たっぷりつけよう！	歯みがきの時間は <b>2分</b> しっかりみぎよう！	歯みがき剤を上下左右均等に塗り広げようように <b>2分</b> 回磨きます。
・うがいは少量の水で <b>20秒</b> 間、ぶくぶくうがいを <b>1回</b> だけ ・歯みがき後は <b>2時間</b> 飲食を控える フッ素のコーティングが取れないように。	飲食は歯みがき後 <b>2時間</b> 待ってね！	<b>1日2回</b> は歯みがきしようね！	朝食後と就寝前の <b>2回</b> に加えて、学校でもフッ化物配合歯みがき剤を使っての歯みがきをおすすめします！

栗東のみんなと **むし歯ゼロ宣言!**